



広報 あぐね

第385号

住民基本台帳人口と世帯数

(1月1日 現在)

人	口	30,684 (+ 83)
男		14,299 (+ 45)
女		16,385 (+ 38)
世帯	数	9,441 (0)
()		内は前月比

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
昭和54年2月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円



2月号

豊漁を祈願してエビス祭

豊漁と航海の安全を祈願して、「エビス祭」が、一月十日市内各地で行われました。

ここ浜町では、三百年の伝統を誇っており、漁民たちが公民館に集って、化粧直しをして新年を迎えたエビス様をかこんで盛大な酒盛り。そして、送神歌として「よいこん節」を奉納したあと、男女二体のエビス様は、大提灯と旗を先頭に、浜町英洋青年団(前田信夫会長・四十人)の肩に担がれ町内を一回り。

そして、ふんどし一枚になった青年団たちと、海岸から対岸の戸柱神社下まで、掛け声も威勢よく泳いで渡りました。

エビス様を、海を泳いで渡す風習は珍らしく、漁民たちが不慮の難にあった場合でも、エビス様を担いで泳いだように、元気で救助されるよう祈願したものです。

市民憲章

- 一、お互いにあいさつをかわし、みんなに親切をつくします。
- 一、時間ときまりを守り、住みよいまちをつくります。
- 一、花や緑を育て、きれいな郷土をつくります。
- 一、すすんで教養を高め、文化のまちをつくります。
- 一、元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくります。

新市長に川畑強氏

一万二千票で初当選

任期満了に伴う阿久根市長選挙は、一月十四日午前七時から市内二十一投票所で一斉に行われ、午後八時から市民会館で行われた即日開票の結果、新人で元県水産商工部長の川畑強氏が一万二千六百九十七票を大幅に上回る九四・六七％に達し、開票場の市民会館大ホールは千人を超える人たちで超満員、同選挙への市民の関心の高さを示していました。なお、各候補者の得票数は次のとおり。

当 一二〇一六 川畑 強 58無新

八二八五 坂元善文 67無現

川畑氏の略歴 農業者(県水産商工部長、議事

務局長、監査委員事務局長、人事課長、漁政課長、川内、加治木、

加世田各財務事務所長) 住所 阿久根市赤瀬川五六番地二、58歳

参加するといふ前向きな意識を確立することが肝要であり、また全市民の英知と総力が結集されることによって、はじめて私たちの郷土・大阿久根市の建設が可能であると信じます。

そのために市民の心と触れ合

う市政を理念に「明るく清新な活力ある阿久根市をつくる」ことを基本目標に掲げました。

私は公約として海と陸の調和のとれた産業の開発振興などを掲げましたが、永年の行政経験を生かし、身を賭して努力し皆様の付託に応える決意でありますので、何卒一層のご理解とご協力を心からお願いたします。

私はこの数年間、市内のすみずみまでくまなく歩き回り、多くの市民の方々と語り合い、産業、経済、文化、その他細大まざまな問題について、市政の現状を把握し、理解に努めてまいりました。

幸い多くの方のご指導を頂き、

長引く経済不況のもとで新しい年を迎え、早一か月が経過しましたが、市民の皆様にはますますご健勝のことと存じます。

このたびの市長選挙では再度出馬し、幸いに皆様方の温かい

励ましとお力添えにより、当選

票を獲得、現職の坂元善文氏を大差で破り初当選しました。

同日の市長選挙は、こんご四年間の阿久根市政を担当する市長の選出とあって、投票率は前回の八九・七七％を大幅に上回る九四・

六七％に達し、開票場の市民会館

大ホールは千人を超える人たちで

超満員、同選挙への市民の関心の

高さを示していました。なお、各

候補者の得票数は次のとおり。

当 一二〇一六 川畑 強 58無新

八二八五 坂元善文 67無現

川畑氏の略歴 農業者(県水産商工部長、議事

務局長、監査委員事務局長、人事課長、漁政課長、川内、加治木、

加世田各財務事務所長) 住所 阿久根市赤瀬川五六番地二、58歳

参加するといふ前向きな意識を確立することが肝要であり、また全市民の英知と総力が結集されることによって、はじめて私たちの郷土・大阿久根市の建設が可能であると信じます。

そのために市民の心と触れ合

う市政を理念に「明るく清新な活力ある阿久根市をつくる」ことを基本目標に掲げました。

私は公約として海と陸の調和のとれた産業の開発振興などを掲げましたが、永年の行政経験を生かし、身を賭して努力し皆様の付託に

応える決意でありますので、何卒一層のご理解とご協力を心からお願いたします。

川畑強氏の公約

- ▽海と陸の調和のとれた産業開発。農業基盤整備を図り特産品の振興。特に竹林の活用。大型魚礁設置とも場造成商店街の整備を図り中小企業の振興。企業誘致。長崎フェリー就航と福島航路の復活。
- ▽交通網の整備。国、県、市道、農林道の新設改良、舗装の促進。阿久根新港の早期完成と外港計画の促進。
- ▽生活環境の整備と福祉の充実。まちを明るくきれいにする運動を展開。公園緑地の整備。公営住宅の建設。阿久根療養所を総合病院に拡充。
- ▽教育文化の向上。学校、文化施設の整備。教育費の父母負担の軽減。
- ▽健全財政確立と行政サービス向上。国県と密接な連携いで財源を確保。行政事務の近代化。市民参加の市政と公正な人事。隣接市町と協議広域発展に努める。



市長就任にあたり

阿久根市長 川畑 強

の榮譽を担うことができ、ここに厚くお礼を申しあげます。

内外ともに難事山積の折から

市政の執行は容易ならざるもの

があることを痛感しますと共に

今後の役割と責務の重大さに身

の引き締まる思いであります。

私なりに市発足の構想をまとめる

うえで、たいへん有益でした。

今回の選挙で私は、市政の流れ

を変えようと提唱しました。この

ことは単に行政の刷新のみならず

市政の主権者である市民一人一人

がお互いに研さん努力し、市政に

県営住宅完成 入居者を募集

県営住宅山下団地の入居者の募集を、次により行います。

●住宅の種類および家賃等

●第一種住宅二十四戸 鉄筋コンクリート造り四階建

●間取り 六畳二間・四畳半・台所・便所・物置

●家賃(予定額) 月額二万円(電気、水道、その他の共益費は別)

●申込期間および場所

●二月二十日から三月十日まで

●申込用紙は、市都市計画にあります。

●入居資格

●県内に在住しており、現在同居中または同居しようとする人で、住宅に困っている人。

●収入基準(扶養親族二人の場合)年収百七十万円以上二百二十八万円以下です。

●選考方法

●三月二十日、市役所大会議室(二階)で午後一時三十分受付、午後二時から公開抽選。

●詳しいことは、市役所都市計画課(☎②12111内線141)

または、出水土木事務所(☎③31111内線363)に尋ねてください。

産業基盤づくり
思いきった施策を

阿久根市農業協同組合長



上野時義さん (39)

こよなく阿久根を愛する一人。市内各団体と協調、市民の心の安らぐ市政を推進して欲しい。

政策では産業基盤づくりを思いきった施策を。特に農業基盤を整

市街地や商店街
の整備を進めて

阿久根商工会議所専務



中村良彦さん (60)

激しい選挙戦だっただけに、選挙後のしこりが心配、まず、しこり解消に努力して頂きたい。

都市開発は海地区の有効利用が課題。鶴見地区に引き続き海地区全般の土地調整と、鉄道以東

備、これに伴う農業経営資金の緩和を図って頂きたい。また、農業情勢の変化、水田再編対策などを考慮して、新しい作目の開発研究に努力して欲しい。

更に、新しい企画による農産加工を中心とした農産物の付加価値を高める方法を樹立して欲しい。併せて農産物の流通対策の確立と小企業でもよいので、企業誘致に全力投球して頂きたい。そのほか上下水道対策や灌排水対策を軸とした水資源対策をして欲しい。

海を利用した
都市開発を

黒之浜漁協組合長



福浦忠二さん (51)

四十歳に及ぶ海岸線をもつ阿久根は、古くから沿岸漁業で栄えて

川畑市政
にのぞむ

第八代阿久根市長に川畑強氏が就任。「市民の心とふれ合う市政で、明るく清新な活力ある阿久根市をめざす」川畑市政がスタート。海と陸の調和のとれた産業開発や生活環境の整備と福祉の充実など、当面する課題が山積しています。そこで、川畑市政の幕開けにあたり、市民の声を寄せて頂きました。

若者が働く
企業誘致を

田代校区婦人会長



芝越マサ子さん (53)

まず、公約を実現して欲しい。特に人口の増加は市勢発展に欠か

きた町。この豊かな海岸資源を利用した都市開発を進めて欲しい。それには漁業振興が課題。五十七年度から始まる第七次漁港整備計画に、各漁港の整備計画を編入することが先決。特に阿久根新港の外港建設、それに黒之浜港の避難港としての黒本漁港整備は、早期着工を望みたい。

また、漁場造成のほか、漁港整備などに伴う漁協負担の軽減など公約どおり実現して欲しい。そのほか国道389号線の早期整備、それに黒之浜、単人地区の水不足も深刻な問題。早急に水資源の確保を図って頂きたい。

せない要因。若者が一人でも多く郷土に残れる男性雇用型の企業を誘致して頂きたいと思います。県や市の助成もあって山開部では竹林改良が進んでいます。こんごも作業道開設や機械化の導入などを促進し、生産性が向上する新しい施策を打ち出して欲しい。

また、市側では多種多様な運動を展開し、会員一人一人がそれぞれの立場でボランティア活動を進めています。複雑化する社会の中で問題点も多いのが実情。そこで行政と話し合う場を設けて頂き、婦人層の要望や悩みなどを語り合える市政をお願いしたい。

機械製造業など
最低賃金決まる

鹿児島県機械・金属製品など製造業、自動車整備業および木材・木製品・家具・装備品製造業の最低賃金が、次のように改定されました。

各事業主の方は最低賃金を遵守してください。

▽木材・木製品・家具・装備品製造業(ただし、清掃、片付け、選別、結束、洗浄、節落しまたは皮はぎの業務に主として従事する人を除く)
一日二四二七円一時間三〇四円
五十二年十二月三十日から。

▽機械・金属製品など製造業。
一日二五六〇円一時間三三〇円
ただし雇入れ後六月未満の人、または清掃、片付け、その他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する人は一日二三五〇円、一時間二九四円。
五十二年十二月三十一日から。

▽自動車整備業。
一日二五五八円一時間三三〇円。
ただし雇入れ後六月未満の人または清掃、片付け、その他これらに準ずる軽易な業務に、主として従事する人は一日二三五〇円、一時間二九四円。
五十二年十二月三十一日から。

五十二年十二月三十一日から。

華やかに出初め式

高松川河畔に水のアーチ

消防功労者など表彰

新春を飾る恒例の出初め式は一月六日、市民会館前広場で行われ、近代装備の消防車などによる機動部隊と、消防署職員団員の市中パレードは、市民生活を守る意気十分。ハイライトの一斉放水では、高松川に「水とにじ」の橋をかけて見せ、つめかけた市民をうっとりさせていました。



市民会館前広場で操法訓練

この日は全団員が市民会館前広場に集結、午前九時、花火を合図に出初め式に入り、全分団によるポンプ操法の後、消防功労者を表彰しました。このあと坂元市長が「不屈の消防精神のもと、断続から心身を練磨し、磐石の消防態勢を確立してください」とあいさつ。署・分団ごとの分列行進を行い、高松川岸に集結、サイレンを合図に一斉に放水を始めると、詰めかけた市民は、頼もしそうに見つめていました。

出初め式の表彰者は次の通り。

- ▽優秀分団 尾崎分団▽優良分団 折口分団、大川分団、山下分団、多田分団▽消防庁長官表彰原哲、桑原良秋、児玉匡光、仁禮隆男、大瀧信治▽日本消防協会表彰 山下正雄▽県消防協会表彰功績章 川原義弘、浅野一男、石沢正助、宮田寛治▽県消防協会表彰績章 桑原良秋、花田銀市、河内忠誠、田島良夫▽県消防協会表彰勳章 川原義弘、浅野一男、石沢正助、宮田寛治▽県消防協会出水支部長表彰優良団員 新堀修平、宮原義男、大田弘治、若松成人、花木俊治、馬見塚義則、浅野勝彦、外戸口利男、山平忠一、山平勝▽県消防協会出水支部長表彰



署・分団ごとに市中パレード

- ▽永年勳章 中野庄吉、濱之上重美、仁禮一男、山平正治、山平義孝▽県知事表彰 田中高徳、福永義昭、田上日男、八郷一美、宇都清任、石原利光、野村秀雄▽幹部退団者感謝状 桑原哲、大瀧信治、仁禮隆男▽団長表彰 新留秀雄、永田耕造、谷口侃、有田房夫、若松幾三、前田勲、黒刺友喜、町田紀久男、大瀧一治、野村秀雄、八郷三幸

一一九番からお願い
 昨年発生した火災や事故などによる救急車の出動件数は五百九件となっていますが、1119番電話の中には、適切でない通報もありますので、次のことに心掛けてください。

- ①119番の通報は「〇〇部落〇〇商店の前の〇〇」など場所と近くの目標をわかりやすく
- ②火事の場合は、住宅、工場、山林などのほか、火災の状況も
- ③救急車を呼ぶときは、患者や負傷者の容体なども具体的に

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。
 香典返し寄付 (敬称略)
 花園義隆 (馬見塚) 宇都シゲノ (的場) 猿楽幸治 (波留) 春田重義 (大尾) 中野のみ子 (仲仁田) 柏木ツルエ (大丸) 溝口行正 (黒ノ上) 尾上国蔵 (飛松) 角秀吉 (波留) 豊清 (波留) 松永勲 (濁) 尾原務 (尾原) 岩田一郎 (大丸) 寺地国則 (尻無上) 大野正 (桐野下) 特志寄付
 三石忠行 (飛松)

独居老人などに見舞金を届ける

歳末たすけあい運動
 「みんながそろって明るい正月を」をスローガンに、昨年十二月行われた「歳末たすけあい運動」で、本市では約百二十万円の募金が集まり、独居老人など身寄りのないお年寄りや身障者などに、市社会福祉協議会などの関係者が見舞金をお届けしました。
 皆さん方の「善意の募金」は、別表のように交通遺児や父子世帯のほか、長期入院患者など、皆さん方の身近かな人たちの正月支度

早くも二千七百人が利用

老人福祉センター好評

国民宿舎の隣りに老人福祉センターが完成して三か月、お年寄りの保養・研修施設として喜ばれています。

同センターは昨年十一月末に完成、お年寄りの待望の施設とあって、十二月十八日の完成祝賀会を待たずに使用申込者が殺到、一月末までに約二千七百人のお年寄りが利用しています。

老人福祉バスで十時まで老人



図書室 三十九畳の和室は読書室にも利用できます

福祉センターに入館したお年寄りたちは、十一時まで例会、そのあと正午まで研修を受け昼食、午後からは、その人の好みによって温泉やゲートボール、読書などを楽しんでいきます。余暇をみつければ駆け付けている浜老人クラブの松元仙太さんは「百十畳の大広間に温泉つきの浴室、娯楽室、健康相談室と至れり尽くせりの施設」と完成を喜ばれています。



健康相談室 保健婦が駆けつけて、お年寄りの血圧など測定



リハビリ室 マッサージ機、肩関節回転運動機、歩行訓練車など機能回復施設



大集会室 例会や研修を終えたお年寄りたちは、ステージつき100畳の大広間で演芸大会



浴室 水中泡群の砂粒による超音波を利用、自律神経を刺激し、内臓機能を促進する温泉浴室

別表 歳末たすけあい募金配分 (単位 円)

配分先	金額	配分先	金額
独居老人	214,000	施設収容児・者	84,000
ねたきり老人	318,000	結核療養者	40,500
生活困窮者	204,000	老人福祉施設入所者	111,000
遺児・父子世帯	74,500	事務経費	28,790
長期入院患者	54,000	翌年度繰越金	139,507
合計		合計	1,268,297円

金や日常の生活必要品の購入資金として役立っています。

市奨学生を募集

市教育委員会では二月二十八日まで市奨学生を募集しています。申込み資格は本市に在住する人の子弟で、大学、高専、高校等に入学しようとする人、またはこれらの学校に在学中で、品行方正、学術優秀で学資に困っている人などが条件。奨学金月額は大学一万二千元、高専六千元、高校四千元。提出書類など詳しいことは、市教育委員会(電話12111内線311)にお問い合わせください。

春の全国火災予防運動

2月28日～3月13日



二月、三月は空気が乾燥し、強い風が吹くことが多く、加えて暖房器具などの火気使用などもあって、一年のうちでも火災の多い時期です。火災による犠牲者も多く五十二年は、この二か月間で年間死者の約三割を占めています。今年も二月二十八日から三月十三日までの二週間、春の全国火災予防運動が行われます。

六分ごとに火災発生 一日約四億円が灰に

阿久根市では昨年、三十六件の火災が発生、うち建物六件、林野十三件、車両一件、船舶一件、その他十五件で、約二千三百万円が灰となっています。

これは一昨年に比べ十四件も多

く、原因別では子供の火遊び、タバコの不始末、よせ焼き、電気のショートなどとなっています。昨年一月から六月までの半年間に、全国で発生した火災件数は四万一千二百二十二件、一日当たり二百二十八件となり、六分間に一件の割合で発生しています。

こうした火災による死傷者は一月から六月で、死者が千七百十五人、負傷者が四千九百二十四人、毎日、日本列島のどこかで、六人の尊い命が失われ、二十七人が負傷していることになりました。それでは、いったいどのくらいの額がむなしく灰になっているのでしょうか。

火災発生の原因

トップはたばこの投げ捨て

出火原因で最も多いのがたばこの不始末。昭和三十五年以来連続十八年間、件数・損害額ともにトップの座を占めています。

五十二年中のたばこによる火災は、全国で九千六十九件発生し、損害額は約百二十一億円と前年に比べて十四億円も増えています。

留守中の火災

その原因の六割は「投げ捨て」から発生しており、次いで「すいながら落ちて出火」したのが一四％「消し忘れ」が一〇％となっています。

留守中の出火原因の中には「座ぶとんに落ちていたたばこの火が原因だった」というケースがしばしば。消防庁の調べた「ぶとんにたばこの火が落ちて出火するまでの時間」で、最も多いのが、一時間以上二時間未満で全体の約三割、「二時間以上三時間未満」が二二三％などで、たばこの火の場合出火までの時間が長いのが特徴。

たばこは朝起きてから夜寝るまで、時と場所を選びません。当然のことながら、たばこという「火元」は喫煙者と共に移動し、生活のあらゆる場で、出火の原因とな

る危険性を秘めています。たばこの投げ捨てはしない、歩行中の喫煙はしない、寝たばこはしない、この三原則を守りたいものです。

職業訓練生を募集します

鹿児島総合高等職業訓練校では次の要項で訓練生を募集します。

●訓練科目

●自動車整備科 二十名

●木工科 十名

●塗装科 二十名

期間は、いづれも一年間です。

●入校資格

① 再就職のため技能の習得を必要とする人。

② 適性、身体的要件等からみて訓練効果の期待できる人。

●受付期間

二月一日～三月十日まで。

●手続

希望者は、近くの公共職業安定所で相談してください。

●提出書類

入校願書・履歴書（写真付）

身体検査書（保健所または公立病院で行ってください）

●入校選考日・時間・場所

日・三月二十三日

時・午前十時

場所・職業訓練校

鹿児島市都元町十四の三

TEL 54局3752

●その他

詳しくは、鹿児島総合高等職業訓練校まで、お尋ねください。

通信販売の

トラブルをなくしよう

新聞、雑誌、テレビの広告などを見て郵便や電話で商品を申し込む「通信販売」が盛んですが、便利な商品購入の方法である反面、通信販売をめぐるトラブルがあとを断ちません。そこで、通信販売を有効に活用するための注意点を実際に起きたトラブルに即してご紹介しましょう。

金を送ると、販売業者は商品の発送に時間がかかる場合は、その旨を、書面で通知しなければならぬことになっていました。

申し込みを承諾したこと、代金を受け取ったこと、商品の引き渡し時期などについての通知がないときは、販売業者に確かめましょう。

〔トラブル①〕広告の商品説明が不十分なため、自分が望まない商品を買ってしまった。消費者にとって広告が唯一の情報、品質や材料、サイズなどの表示をよく確認してから注文しましょう。請求によりカタログ郵送とある場合は、広告の表示が一部省略されていることがありますので要注意。

カタログを取り寄せてから申し込む方が確実です。また、商品に何ら欠陥がなくても返品できる「返品特約」の有無を確認することもお忘れなく。返品特約の有無は、広告に必ず表示すべき販売条件の一つとして、法律で義務づけられています。

〔トラブル②〕商品が届かないあるいは商品の到着が大幅に遅れた。前払い式通信販売では、代

〔トラブル③〕注文しないのに商品が届いた。一方的に商品を送りつけて、代金を請求したり購入しない場合は、返送する商品。通信販売に似ていますが、買う意志のない限り、代金を支払う必要もなく、商品を返送する必要も

〔トラブル④〕注文しないのに商品が届いた。一方的に商品を送りつけて、代金を請求したり購入しない場合は、返送する商品。

四月から国民年金の

保険料が変わります

四月から国民年金の保険料が、現在の月額二千七百三十円から三千三百円に改正されます。

今回の改正は、昨年七月に提出年金、八月には補正年金の年金額が、それぞれ引き上げられたことによるものです。ご存じのように国民年金の年金

地方交付税

国の地方財政対策の焦点となるのが地方交付税。地方交付税は地方税と並ぶ地方団体の一般財源の柱です。わが国の地方税収入は地域により著しく偏っています。そこで、すべての地方団体が一定の行政水準を確保できるように、地域間の財源の偏

重を調整するため地方交付税が交付されているものです。地方交付税は国税三税（所得税、法人税、酒税）の一定割合を地方に配分するものです。現在の配分率は三二％ですが、五十年以降は地方財政の悪化により、臨時的にその原資を国庫から借り入れていきます。本年度の地方交付税総額は約七兆円。なお、本市の本年度の普通地方交付税は約十六億円で、

暮らしの中の自治用語

ありません。送られた日から三か月たてば、自由に処分できます。

また、引き取るように申し出ても、業者が応じない場合、申し出た日から一か月たてば処分できます。使わないで、適当なところに保管しておけばいいのです。

五月十一日から ネズミ講は禁止

「二十万円出すと、五十倍以上になってきますよ」などという甘いさやきと巧妙な手口で、またたく間に全国にまん延したネズミ講。大切な「虎の子」はもとより加入を勧誘した友人や親類にも大きな迷惑をかけた一などの悲劇があとを断ちません。

このため先の臨時国会で「無限連鎖講の防止に関する法律」が制定され、五十四年五月十一日からネズミ講が全面的に禁止となります。ネズミ講の開設、運営者には三年以上の懲役または三百万円以下の罰金、勧誘者には二十万円以下の罰金などが行われます。

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで。急患のかた以外はご連絡ください。

- 二月十八日
 - 北国医院 ②0016 (本町)
 - 田中醫院 ③0553 (大丸)
 - 石原医院 ③0045 (梶之東)
- 二月二十五日
 - 阿久根内科 ②0578 (新町)
 - 中村病院 ②0015 (大丸)
 - 濱之上医院 ②600 (脇馬場)
- 三月四日
 - 上國医院 ③1055 (本町)
 - 喜多医院 ②0038 (大丸)
 - 平 医院 ⑤2626 (古里)
- 三月十一日
 - 北国医院 ②0016 (本町)
 - 内山病院 ③1551 (高松)
 - 黒木医院 ⑤0200 (下村)
- 三月十八日
 - 堀切医院 ②0263 (高松)
 - 林 病院 ③0836 (本町)
 - 石原医院 ⑤0045 (梶之東)
- 三月二十一日
 - 阿久根内科 ②0578 (新町)
 - 田中醫院 ③0553 (大丸)
 - 濱之上医院 ②600 (脇馬場)
- 三月二十五日
 - 上國医院 ③1055 (本町)
 - 中村病院 ②0015 (大丸)
 - 平 医院 ⑤2626 (古里)

私のお父さん(11)

西目小四年生

堀切みつ子



さん わたしのお父さんは左官切屋さん。天気悪い日は休みなので、いっしょに遊んでくれます。よく相撲をとりますが「お前たちが男ならばねえ」と笑いながら言います。「妹がいるよ」と言うと、妹は「ブン」と怒ります。お父さんの好きなのは魚つりとパチンコ。パチンコに出かけた日は、お母さんに怒られます。でも、わたしはあなたのお父さんの味方。元気で働くお父さん、ガンバレ。



おめでとう 浩子さん

全国作文コンクールで優秀賞

このほど雑誌社の主催で行われた「私のおかあさんは日本一」と題する作文コンクールで、阿久根小学校五年四組、新堀浩子さんが優秀賞に入選しました。同コンクールは、今年で十三回目。全国から八千五百五十点の応募があり、五十人の入選者の中に鹿児島県からただ一人選ばれたものです。担任の井上悦子先生は「子供ら

このほど雑誌社の主催で行われた「私のおかあさんは日本一」と題する作文コンクールで、阿久根小学校五年四組、新堀浩子さんが優秀賞に入選しました。同コンクールは、今年で十三回目。全国から八千五百五十点の応募があり、五十人の入選者の中に鹿児島県からただ一人選ばれたものです。担任の井上悦子先生は「子供ら

阿久根小学校の第二回部落対抗親子駅伝大会は、一月二十一日十六区間十三・二キロで行われ、高松Aが48分58秒で初優勝しました。同校では五十二年度から「よい子を育てる三つの運動」を進めています。健全な体力づくりの一環として開いたもので、各部落から十六チームが参加、日頃



トップを走る高松Aチーム

高松Aに栄冠

阿小で親子駅伝大会

せた高松Aが、再び最終区で首位を奪いゴールインしました。

- ①高松A ②大丸 ③上野A ④寺山 ⑤大尾 ⑥浦 ⑦海 ⑧中村 ⑨段 ⑩波留 A ⑪本町 ⑫長 ⑬新町 ⑭波留B ⑮高松B ⑯上野B

赤Aチームが優勝

山下校区駅伝大会

山下校区親子駅伝大会は一月二十一日、同校区内の十二区間8・6キロで行われ、八チームが参加、赤Aチームが28分40秒で優勝しました。同大会には小学校から五十歳代まで参加、体力づくりと親子の対話を深めるため行われたもので沿道には選手を激励する声援がいっぱいでした。

市民のひろば

誕生 おめでとう

Table with 2 columns: 出生児 (Birth Children) and 保護者 区名 (Guardians District Names). Lists names of children and their parents/districts.

善行少年を特別表彰

火の用心の夜回り

部落内に発生した火災を見て、その恐ろしさが忘れられず四十九年十一月から四年間「火の用心」を呼びかけて夜回りを続けている中学生二人が、一月六日市民会館前広場で行われた消防出初め式で特別表彰され、消防団員の温かい拍手を受けました。



神田君(右)と中村君兄弟

表彰を受けたのは大川中三年の神田春久君(14)と同中一年の中村美穂君(12)で、二人とも大川中屋敷。四十九年十月、中屋敷で火災が発生し、みるみるうちに住家二棟を全焼。初めて火災の怖さ

を知った二人は「消火より火の用心が大切」と痛感、自主的に夜回りを始めていたものです。二人は毎夜、午後八時頃になると、急斜面に点在する部落内を約一時間、拍子木をたたきながら夜

毎年寒くなりますと、老人の肺炎による死亡率が高くなってまいります。一般的に老人では肺の弾力性が低下し、収縮性が減っているため、肺の空気含有量がふえた状態、いわゆる「ふくらみっぱなし」に近い状態になっています。また、気管支の粘膜は老いと共に萎縮して薄くなり、粘膜上皮についている線毛の働きも低



老人の肺炎

下し、いったん吸引された細菌などが肺の中に、とどまりやすい条件が強まります。老人では悪寒、ふるえを伴い高熱をきたすという典型的な肺炎はまれで、無熱、微熱で経過することも珍しくありません。また、加齢に伴ういろいろな基礎疾患があって、それに加えて肺炎が合併症として起りやすいので注意が必要です。

老人の肺炎で大切なことは、まず、肺炎ではないかと疑ってみることです。おかしいと思ったら速やかに医師の診断を受けましょう。(出水郡医師会)

回りを続け「火の用心」のほか、「火には気をつけましょう」「寝る前に火の点検」「戸締りには気をつけましょう」など、わかりやすく呼び掛け、部落民や消防関係者は、まれにみる立派な根性と実

行方」と二人の善行をたたえ、地域の明るい話題となっています。最近中村君の弟で大川小五年の幸仁君(11)も加わったほか、ときどき近所の友達も応援、感勢よく夜回りを続けています。

三三情報

教育モニターを募集

文部省は文部行政に対する意見要望などを、広く一般の人から聞き、文教施策の参考とするため教育モニターを募集しています。主な仕事は文部省がお願いする

文書に、意見などを記入し回答して頂くほか、文教行政への意見、要望を随時、出して頂くこととなります。ご希望の方は県教育庁総務課(鹿児島市山下町十四番五十五号)に、切手をはった返信用封筒を同封して申込書を請求し、三月十日までにお申し込みください。応募資格は次のとおり ①国会

竹製品まつりにどうぞ

二月二十八日から三月五日まで鹿児島市の丸屋デパート六階催場で、竹製品まつりが行われます。これは県産品に対する理解と認

識を深めてもらい、業界の振興意欲を高めるため、県が暮らしの中に竹製品を」というキャッチフレーズで行うものです。会場には県内で生産された竹製品のほか、県木材工業試験場などの試作品展示コーナーや、竹細工実演指導コーナー、展示即売コーナーが設けられます。

御冥福をお祈りします

海平	次雄	46	(赤瀬川)	シゲ子
寺下	實	47	(本町)	和子
宇都	實榮	70	(的場)	シゲノ
春田	榮次郎	70	(的場)	ツ子
猿楽	幸雄	60	(波留)	クミ
中村	ハツミ	54	(尾崎)	義雄
春田	ヤスノ	82	(大尾)	重義
中野	ツミ子	57	(仲仁田)	るみ子
小牟田	嘉一	74	(大丸)	男
濱田	幸吉	53	(折口)	レイ子
吉田	幸代	30	(波留)	直志
松永	オトマツ	84	(高)	勲
折田	義昭	24	(港町)	松平
尾上	五太	91	(飛松)	國藏
濱田	教子	0	(波留)	光教
柏木	卓哉	60	(大丸)	ツルエ
岩田	サカ	88	(大丸)	一郎
角	矢助	63	(波留)	イチ
寺園	ハルキク	72	(大下)	忠義
猿楽	次助	85	(佐制)	ヲトマツ
宇都	イチ	86	(大丸)	春川
垂	クニ子	65	(波留)	清
黒崎	アキ	88	(中村)	定男
井坂	靖秋	0	(脇馬場)	豊
大瀧	豊吉	73	(大瀧)	ハナエ
加世堂	キツ	69	(黒之浜)	守
江崎	卯一	75	(鶴之東)	オサツ
河野	アイ	87	(脇馬場)	蘇野政敏
永井	休次郎	82	(深田)	ムメギク
溝口	セツ子	50	(黒之上)	行正

連帯の輪を広げよう

第4回 社会教育大会 丹宗さんらを表彰



住みよい郷土を目指し社会教育大会

「より住みよい郷土をつくるには、どのように手をとり合って活動したらよいか」をテーマにした

第四回久根市社会教育大会は、一月二十七日（土）市民会館で開かれ、市内の公民館長や高齢者学

級、学校、PTAなどの関係者約五百人が出席、事例発表などをもとに、社会教育の現状とこんごの方向について論議を深めました。大会では、まず平澤大会会長が「行政と住民が一体となって社会教育の必要性が再認識され、各地域でボランティア活動が盛んになりつつあるが、研さんを深めてよりよい郷土づくりを進めよう」とあいさつ。小野助役が「物質万能の世相が反映して、新しい社会問題を生み出している。連帯性のある住みよい郷土を築くため、更に「尽力ください」と激励したあと丹宗三郎さんと児玉シモさんを社会教育功労者として表彰。分教会で社会教育の現状と問題点、今後の課題などを話し合いました。

分教会では①親のうしろ姿は子供に影響を与える。地域づくりはまず家庭づくりから②地域の婦人会・子供会・育成会などが、一月一回は会を開き、お互いに手をとりあって村づくりを進めよう③地域の行事には積極的に参加しよう④奉仕活動は親子一体となつてしよう—などを集約、私たちの地域に欠けているものなどについて、熱心な討論が行われました。

青年祭	
とき	2月25日(日) 午前10時から
ところ	市民会館大ホール
趣旨	年度最後の行事として青年団員が一堂に集い、文化活動の一環として聞くもの
内容	意見発表 手芸・生け花・写真などを展示 各青年団が演劇・歌・踊りなど披露

文化向上に 貢献し30年



本町・丹宗三郎さん（71）
昭和二十三年
個人で文化祭を
開催。県下の市
町村に先駆けて
文化協会を設立、以来二十六年
開創会長として本市の文化向上

に尽力。昭和三十五年音楽による文化向上のため音楽教室を開設、幼児期の音楽教育に貢献。昭和二十九年、三十年には郷土の伝説・光臨物語を上演、自ら演出をへて好評を得た。そのほか石井みどりバレエ公演、新制作座の公演などに尽力し、市民の芸術文化の向上に貢献。現在、市文化協会会長。

受賞者のプロフィール

独居老人に 声かけ10年



声かけ10年
児玉シモさん（52）
市婦連が老人
福祉対策として
打ち出した独居
老人声かけ運動
に、いち早く個人として取り組
み昭和四十五年から現在まで、

自宅近くの独居老人数人の方を継続して訪問し、話しかけたり相談にのったりして慰問と激励を続け、身寄りのないお年寄りの励みとなっている。家計簿の中に、お年寄りの健康状態など訪問記録も凡帳面に記録、売名的でなく人間愛が流れており、独居老人が増加する中で他の模範となっている。

税の知識シリーズ12 親子と贈与税

人から財産をもらったとき、もらった人にかかるのが贈与税。贈与税は一年間にもらった財産の価額から六十万円を引いた残りにかかります。つまり、六十万円までは贈与税はかかりません。

例えばマイホーム資金が足りないため、親から援助してもらったというケースの場合、金銭の貸借自体は贈与ではありませんが、金銭借借が形式的な場合や「ある時払いの借付なし」などの時は、実質的に贈与を受けたことと変わりが無いので贈与税がかかります。

ただ、親子の間でも明らかに借入金であるときは贈与になりませんので、もちろん贈与税はかかりません。また、金銭のやりとりなしで親の土地を子供名義にしたり株式の名義を変更した場合や、個人から時価よりも著しく低い価額で財産を譲り受けた場合などは、贈与税がかかります。

しかし、その名義変更が十分な法律知識のないまま軽率に行われたときは、贈与税の課税を受ける前に元の名義に戻せば、贈与はなかったものとみなされます。贈与税の中告および納税期間は二月一日から三月十五日までです。